報道関係各位 Press Release



【2022参院選】各政党は、ロジカルに主張しているのか? 各党の公約・政見放送・街頭演説をAIが分析

~納得して投票するための無料情報公開を5日間連続で実施~

AIでのビジネスコミュニケーション分析を行うコグニティ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:河野 理愛 以下 当社)は、第26回参議員議員通常選挙において各政党が掲げる公約等をAIで分析し、その全分析結果を当社公式ホームページにて公開します。

「何を主張しているのか」だけでなく「どのように主張しているのか」のロジック構成を 分析することで、その実現力や危機対応策などについての「論理的思考能力」から各政党の 主張を比較し、有権者が納得して投票するための情報提供を5日間連続で実施します。



「AIトーク分析で考える、2022参院選」特集ページ: https://cognitee.com/2022vote

【分析結果公開の背景】

国政は私たち一人ひとりの意思決定で変えることができます。その最たる仕組みのひとつが選挙です。

収束が見えないコロナ禍、激変する世界情勢が日本に与える経済問題、さまざま災害など、山積する課題を各党がどのように捉え解決を目指すか、そして実現できるのか、各党のリアルスピーチをAI分析することにより、有権者の意思決定をサポートすることが今回の分析結果を無料で公開する目的です。



【今回のAI分析の対象と結果】

本プレスリリースでは主要政党の公約を分析し、各政党の特徴をそのロジックから紐解いた**「公約比較」**について、分析対象とその分析結果を紹介します。

また特集ページでは「5日後に、意思決定する参院選」と題し、5日間にわたり各党の主 張の分析結果を公開します。

公約比較	<本プレスリリースにて紹介> 主要政党の公約を分析し、各政党の特徴をそのロジックから紐 解きます(8政党)	公開中
公約詳細	内詳細 <本プレスリリースにて紹介> 主要政党の公約を各政党別にどのような論理構成をしているか 分析します(8政党)	
政見放送	主要政党の政見放送を分析し、その論理性を分析・比較します (5政党)	7/7公開
街頭演説	泡沫政党も含めYouTube公開している街頭演説について分析します(14政党)	
総合分析	これまでの全データで振り返る、政党の主張と傾向(14政党)	7/9公開

[※]すべて特集ページ https://cognitee.com/2022vote で公開予定

■分析対象

現在公開中の「公約比較」では、各党が公開する公式YouTube・候補者公式YouTubeの選挙関連動画8本を対象としました(他、調査全体では政見放送5本・街頭演説41本)。

■分析結果サマリー「AI分析よる各党の特徴」

	論理構成の特徴	主な「主張」とその根拠・背景理由
自民党	少ない情報量の中で概要説明を実施し ており、一方向主張で根拠は少ない	根拠付きの主張は検出されず
公明党	自民党と似たロジック構成だが、話の クセがある	責任を持って実行できる党として「苦 しみを脱却して前に進ませたい」
立憲民主党	情報量が多いが、各話題に根拠が無 く、主張が曖昧	根拠付きの主張は検出されず
日本維新の会	たくさんの話題を盛り込み、強い主張 があるが、論理性が低い	出生率低下が懸念のため「出産の無償 化を実施」
国民民主党	【 論理性あり 】主張がはっきりしており、論理的説明が付いている	1)兵器の技術力の進化に対応するために「防衛力強化が必要」 2)自給率Upニーズの背景と、現方針が慎重姿勢なため「新型炉の原発に変える」
日本共 産党	主張はあり根拠も付いているが、記憶 に残りにくい	高齢化社会対策のため、これまで運用 が投機的だった「積立金を取り崩す」



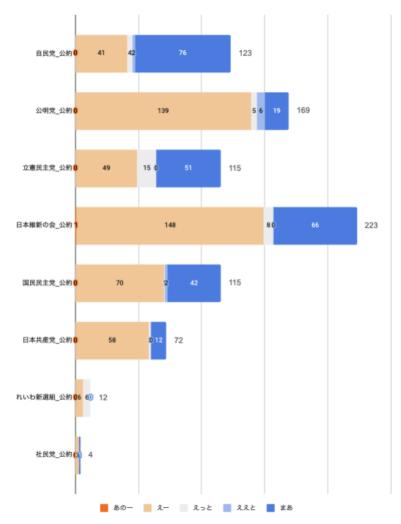
れいわ新選組	【トークスキルNo.1】不必要語句を抑え、問いかけが多く心を揺さぶるが、 ロジックに偏りがある	1) 不景気での増税は経済政策の誤り という理由から「消費税廃止」 2)食糧生産による生活の安定が重要 なので「労働力移転」
社民党	情報量は少ないが、一つの話題を深堀 り、ロジックが偏っている	武力で平和が作れない・民主主義の形 骸化が戦争を引き起こすという理由で 「戦争を止める」

以降、サマリーに至った各項目の分析結果を抜粋して紹介します。 さらに詳しい分析結果については特集ページ(<u>https://cognitee.com/2022vote</u>)で紹介 しています。

■分析結果① 「どのくらい、話がスムーズか?」

分析対象である各動画の中で「あの一」「ええと」「まあ」などの不必要語(フィラー) が、何回口にされているかを分析しました。

話者のクセを表していますが、基本的には話す長さに相関して増え、少なければ少ないほど「話すべき内容をよく覚えている・迷いなく」話している指標でもあります。



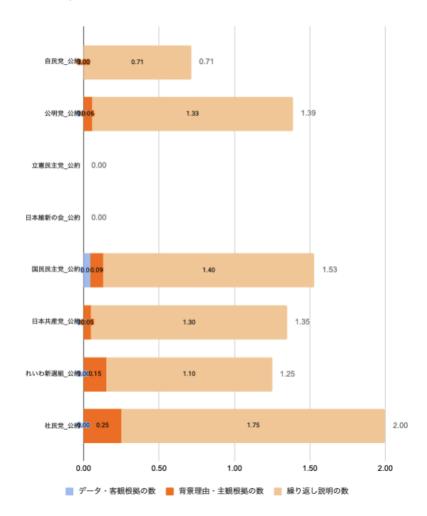
話量の多さ(特集ページにて公開)と比較すると、日本維新の会は圧倒的にフィラーが多いと言えるでしょう。また公明党は「えー」が、自民党については「まあ」がクセになっているようです。話量と比較して、れいわ新選組は圧倒的にフィラーが少ないと言えます。



■分析結果② 「一つの主張に対するロジカルさ」

各動画の中で出た主な主張に対して「どのようなロジックで説明をしたか」を数値的に表しています。

情報構成の分析(特集ページにて公開)と似たような分類となっていますが、全体に対する割合ではなく、ひとつの話題に対してどのような説明をしたか、つまり主張に対するロジカルさを分析しています。



残念ながら立憲民主党・日本維新の会は、主張に対する直接的な論理構成が検出されませんでした。社民党の数値が大きく見えるのは、調査対象の動画が短くて情報量と話題数が少ないことが理由です。ただし、ひとつの話題についてしっかり話していることには違いありません。

■分析結果③ 「どの話題が大事な主張か」

各動画の中で話された情報について、その説明量・補足の数や説明した情報の種類から、 どの話題が聞き手の記憶に残るほどしっかり説明されたかについて、ランキング形式で検出 しています。

自民党・公明党・日本共産党は列挙型の話をしているため、1位に「いくつ主張があるか」が検出されました。日本維新の会は「無償出産」、国民民主党は「給料Up」、日本共産党は「中小企業の保険料減免」、れいわ新選組は「消費税廃止」、社民党は「憲法9条」が、それぞれ一番説明された話題となります。



	160	2位	3位
自民党_公約	8つの柱で、え、構成を さしていただきました	政見公約発表記者会見、 終了させていただきたい	政策バンクにつきまして は、これは各部会、調査 会などで取りまとめご提 出
公明党_公約	5つの柱が記載されてお ります	具体策を示せるかどう か、これが最も重要な参 議院選挙の争点	日米同盟の抑止力、対処 力、これも、おー、しっ かり、えー、整えていこ う
立憲民主党_公約	増える、増えないという のは、両方ありうる	10時にネット投票法案 を提出いたしました	国民目線、生活者目線だ からこそ出てくる発想
日本維新の会_公約	今回の参議院選挙を戦 う、あの、ポスター、あ あ、の発表	完全に無償で、え、出産 が出来る世の中を作って	現状では、原発は、え、 再稼働をせざるを得ない
国民民主党_公約	給料上げる、国を守る	政府全体で、えー、 議論 をしていかなければいけ ない	給料が上がる経済を取り 戻したい
日本共産党_公約	暮らしに希望を三つの提 案	アメリカ言いなりという ね、日本の政治の2つの 歪みにメスを	中小企業の社会保険料の 事業主負担分を減免する
れいわ新選組_公約	消費税は廃止、私、一択 だと思っています	労働力移転ってものが、 起こるようなことをやっ ていきたい	ポスターがこちらにあり ますので、あなたのお家 の壁に、貼れないでしょ うか
社民党_公約	憲法9条を変えさせな い、戦争させない	どこが新しいんだ、アベ ノミクスの焼き直しでし かない	みんなの1票、それで戦 争止めていこうではあり ませんか

■分析結果④ 「主張に対する根拠・背景理由提示」

各動画の中で話された主なトピックに対して、直接的に根拠を持って説明された箇所を抜き出しています。

最もロジカルな表現が多かった国民民主党の主張では、根拠付きの主張が3つ検出され、 それぞれ記者からの質疑に対して、根拠付きで回答したものでした。

- ■1つ目「打撃力・反撃力の必要性」について、兵器の技術力の進化という客観根拠に基づいた必要性
- ■2つ目「安全基準を満たした上で原発を動かす」という主張について、自給率を高める ニーズが高まっていると具体的なデータはないが主観的に理由付け
- ■3つ目「原発を新型炉に変えていく必要性」について、政府方針が慎重姿勢・計画に入っていないことに問題視しているという理由で主張

その他政党の主な主張と根拠については、特集ページにて公開しています。

【今回の分析結果を通して】

当社は創業時より「技術の力で、思考バイアスなき社会を。」を使命としています。この 使命を果たすためには、誰もが公平に情報を入手し意思決定できる仕組みや技術が必要と考 えます。

今回の参院選の各党スピーチのAI分析をはじめとして、今後も公平な意思決定や評価、人材育成などをサポートし、AI分析を活用した公平な社会作り(SDGs目標5,8,10,16)へ貢献します。



【分析を実施したCOGシリーズについて】

当社は独自のAIで科学的にコミュニケーションを分析する「COGシリーズ」を展開中です。これまでに業界特化型や用途特化型サービスをリリースし、2022年4月現在までに国内250社・4万人以上に利用されています。営業トークや昨今導入が進む1on1など、コミュニケーションについて定量化・質の「見える化」が可能となり、フェアな評価と人材育成が実現します。今回の分析にはプレゼンやピッチに特化した「COG-PRESEN」を使用しました。

コミュニケーションを科学するCOGシリーズ



※「COGシリーズ」https://cognitee.com/service

【コグニティ株式会社 会社概要】

○設立: 2013年3月28日

○所在地 : 〒140-0015 東京都品川区西大井一丁目1番2-208号

OWeb : https://cognitee.com/

○資本金 : 530,277千円(資本準備金含)

〇従業員 : 341 名(国内外アノテーションワーカー296名)※2022年1月時点

○代表者 : 代表取締役 河野 理愛

○事業内容 : 「認知バイアスを取り除く」ためのソフトウェアを開発。20,000本を超え

る解析結果データベースを使って、接客・プレゼン・会議等の好成績者・チームの傾向をモデル化し、定量的に比較評価する解析サービス「COGシリーズ」

を提供

- ◇ 第22回テレワーク推進賞 優秀賞受賞
- ◇ リモートワーカーを含め、ISMS認証(ISO27001)を2019年6月に取得
- ◇ 「トークや文書の文脈・構成について差分計算し、抜け漏れ・過不足を予測/推薦する技術」について、2015年に出願、2019年8月に特許取得(特許第6573321号)
- ◇ 2013年創業時より「完全在宅勤務制」を採用し、運用に成功している企業として多くの メディアに取り上げられる

本件に関するお問合せ コグニティ株式会社 広報担当:服部

Email: pr@cognitee.com TEL: 03-4212-8445